

令和3年度
事業計画書
正味財産増減予算書

公益財団法人ちとせ環境と緑の財団

目 次

I 令和3年度事業計画書	1
II 令和3年度正味財産増減予算書	6
III 令和3年度正味財産増減予算書内訳	8
IV 令和3年度資金計画書	10

令和3年度事業計画書

I はじめに

公益財団法人ちとせ環境と緑の財団は、公益性をより重視して、千歳市における廃棄物の減量及び再資源化の推進のための事業、並びに市民の緑化に対する意識の高揚を図るための事業を行う。

II 公益目的事業

1 公1 廃棄物の再資源化推進事業

定款第4条第1項第1号、第2号及び第4号に掲げる事業について、廃棄物の減量及び限りある資源の再資源化の推進を図り、循環型社会を構築するとともに、公衆衛生の向上、快適環境の創造及び地球環境の保全に寄与するため、次のとおり実施する。

(1) 廃棄物の再資源化に係る調査・普及啓発

① クリーンアップ推進員の配置

集団資源回収及び再生利用等の推進を図るため、資源物の分別方法や再資源化に向けた啓発活動及び財団と地域とのパイプ役を担う地域におけるリーダーとして、クリーンアップ推進員を配置する。

また、クリーンアップ推進員のスキル向上を図るための研修を行う。

② 再資源化の啓発・推進用広報資料の発行

ア 資源物の適正な分別・排出方法の啓発や、リデュース(廃棄物の発生抑制)・リユース(再使用)・リサイクル(再生利用)の3R活動を推進するため、市内の全世帯に「集団資源回収・古衣料回収チラシ」を配布する。

イ クリーンアップ推進員だよりの発行

地域において集団資源回収の啓発活動を行っているクリーンアップ推進員を通じて町内会等への再資源化事業に対する情報発信と広報のため「クリーンアップ推進員だよりの発行」を行う。

③ 第39回リサイクルフェスティバルの開催

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止のため中止する。

④ 講演会、講習会及び研修会の開催

リデュース(廃棄物の発生抑制)・リユース(再使用)・リサイクル(再生利用)の3R活動を推進するため、市民を対象に講演会、講習会及び研修会を開催する。

(2) 資源回収推進事業

① 集団資源回収の推進

財団に登録した町内会、自治会及び市民団体等(以下、「町内会等」という。)が、回収した資源物を、財団に登録している事業者が回収し、回収した資源物の量に応じて、財団が町内会等に奨励金を交付する。

(登録団体数: 143 団体、資源回収計画量: 下表のとおり)

資源物回収計画量

資源物		令和3年度 回収計画量A	令和2年度 回収計画量B	前年度比較 A/B
古紙類	新聞紙	1,183.5 t	1,359.5 t	87.1%
	雑誌	289.5 t	304.8 t	95.0%
	段ボール	664.7 t	728.8 t	91.2%
	計	2,137.7 t	2,393.1 t	89.3%
リターナブルびん		2.3 t	2.0 t	115.0%
金属類	空き缶	108.8 t	111.3 t	97.8%
	鉄くず	85.0 t	127.7 t	66.6%
	計	193.8 t	239.0 t	81.1%
紙パック		16.2 t	15.9 t	101.9%
合計		2,350.0 t	2,650.0 t	88.7%

② 資源物の拠点回収の実施

家庭から出るごみの減量化と再資源化を推進するため、コミュニティセンター等の市内16か所に古衣料の回収拠点を設置し、古衣料の再資源化の充実を図る。

また、市内の中学校や高校の制服を回収・提供することで、ごみの減量とリユース(再使用)を促進する。

古衣料回収計画量

古衣料	令和3年度 回収計画量A	令和2年度 回収計画量B	前年度比較 A/B
	16.7 t	16.7 t	100.0%

2 公2 都市緑化振興事業

定款第4条第1項第3号及び第4号に掲げる事業について、市民の緑化に対する意識高揚を図り、潤いと安らぎのある花と緑のまちづくりの推進、快適環境の創造に努めるため、次のとおり実施する。

(1) 第55回花と緑のフェスタの開催

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止のため中止する。

(2) コンテスト・コンクールの実施

① 第34回花いっぱいコンクール

花と緑があふれるまちづくりの推進と緑化意識の高揚を図るため、市内の町内会や学校事業所などの参加団体を募集して花苗を無償で配布するほか、優秀な花壇や継続的に参加している団体等を表彰する。

② 第29回花と緑の絵コンクール

次代を担う子供たちに都市緑化に対する理解を深めてもらうため、市内の小学4年生から6年生を対象に、花と緑と水を題材とした写生画を募集し、優秀な作品や継続的に参加している学校を表彰する。

③ 第16回花と緑の写真コンテスト

緑化意識の高揚と啓発を図るため、市民や市内に通勤・通学している方を対象に市内の花のある風景や、身近な花と緑に親しむ様子を題材とした写真を募集し、優秀な作品を表彰する。

(3) 緑の相談

市民を対象に、花木や果樹などの育て方や管理等に関する知識の向上を図るため、4月から10月まで「緑の相談日」を設け、専門家が相談を受ける。

(4) 園芸教室・講演会等の開催

① 園芸教室

広く市民に園芸に関する知識と技術の普及を図るため、花や果実及び野菜等の季節に応じた楽しみ方、育成方法、土づくり及び病害虫の予防方法などを学ぶ教室を開催する。

② 講習会

ガーデニングの基礎となる寄せ植えの技術を学ぶ講習会を行うほか、花や緑の楽しみ方を学ぶ講習会を開催する。

③ 第24回花と緑の講演会

市民の花や緑への関心を高め、庭づくりによる緑化推進を図るとともに、苗の植え付け、デザインや生育管理の方法などの知識を習得するため講演会を開催する。

- ④ 緑化リーダー研修
 - 地域における緑化活動を支える緑化リーダーを育成するため、知識と技術の向上を図る研修会を開催する。
- (5) 見学会・観察会の開催
 - ① 花めぐり見学会
 - 財団に登録された個人庭園や花いっぱいコンクール参加花壇を見学し、庭作りの楽しさを体験するとともに、参加者同士の交流ができる見学会を開催する。
 - ② 自然とのふれあい教室
 - 青葉公園の草花などの自然について知識を深める教室を開催する。
 - また、青葉公園内の巨木にあるパスワードを見つける「巨木を巡るウォークラリー」や親子などが森の中で冒険しながら遊ぶ教室を開催する。
- (6) 樹木等の提供
 - ① 第43回メモリアルツリープレゼント
 - 緑化推進と緑の愛護精神の啓発のため、人生の節目となる慶事（出生、入学、結婚、自宅購入及び還暦）を迎えた市民に対して、苗木や鉢植えをプレゼントする。
 - ② 植樹会
 - 地域における緑化推進のため、町内会や学校などの植樹を希望する団体に対して苗木を無償で提供する。
 - ③ 樹木名板取付会
 - 樹木への関心を高める活動を支援するため、市内の学校や町内会、市民団体を対象に樹木名を記すための名板を無償で提供する。
 - ④ フラワーポット貸出事業
 - 市内の事業者や商店街を対象にフラワーポットを無償で貸出し、身近に花があるまちづくりを推進する。
- (7) 樹木等の再利用の情報提供
 - 高齢や転居などの理由で、庭の樹木や鉢植えを手放す方から、引き継いで育てたい方へ樹木等の再利用の情報を提供する。
- (8) 広報・啓発
 - ① 広報誌「花水木」の発行
 - 市民や団体を対象に、緑化振興事業やコンクール受賞作品などの情報を発信する広報

誌を発行し、緑化事業への参加を促すとともに理解を深める。

② ポスター・カレンダーの発行

ア 花いっぱいコンクールの受賞花壇を掲載した緑化啓発ポスターを作成する。

イ 花と緑の絵コンクール受賞作品を掲載した緑化啓発ポスターを作成する。

ウ 花と緑の写真コンテスト受賞作品を掲載した財団の緑化事業を紹介する「花と緑のカレンダー」を発行する。

③ 各種コンクールの受賞作品の展示会

「花いっぱいコンクール」、「花と緑の絵コンクール」及び「花と緑の写真コンテスト」の受賞作品を公共施設に展示し、緑化啓発を図る。

令和3年度正味財産増減予算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	10	8	2	
基本財産受取利息	10	8	2	
② 特定資産運用益	87	73	14	
特定資産受取利息	87	73	14	
③ 受取補助金等	84,574	91,468	△ 6,894	
再資源化事業補助金	48,160	52,180	△ 4,020	
緑化振興事業補助金	36,414	39,288	△ 2,874	
④ 雑収益	35	37	△ 2	
雑収益	35	37	△ 2	
経常収益計	84,706	91,586	△ 6,880	
(2) 経常費用				
① 事業費	70,481	75,836	△ 5,355	
役員報酬	2,776	3,982	△ 1,206	
給料	20,022	19,679	343	
諸手当	6,983	7,076	△ 93	
臨時雇賃金	5,438	5,242	196	
法定福利費	6,159	6,159	0	
福利厚生費	214	227	△ 13	
賞与引当金繰入	1,790	1,796	△ 6	
退職給付費用	810	813	△ 3	
旅費交通費	14	16	△ 2	
通信運搬費	727	731	△ 4	
消耗品費	1,345	1,800	△ 455	
印刷製本費	1,351	1,542	△ 191	
燃料費	165	236	△ 71	
光熱水料費	484	492	△ 8	
賃借料	1,771	2,691	△ 920	
保険料	188	206	△ 18	
広告料	0	39	△ 39	
諸謝金	768	768	0	
会議費	22	67	△ 45	
支払報酬	348	434	△ 86	
租税公課	1	2	△ 1	
支払負担金	1	1	0	
原材料費	8,910	9,195	△ 285	
支払助成金	9,400	10,920	△ 1,520	
委託費	515	1,419	△ 904	
支払手数料	267	297	△ 30	
減価償却費	12	6	6	

(単位:千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
② 管理費	14,463	16,226	△ 1,763	
役員報酬	2,156	2,685	△ 529	
給料	5,251	5,210	41	
諸手当	1,074	1,059	15	
臨時雇賃金	819	722	97	
法定福利費	1,452	1,497	△ 45	
福利厚生費	46	52	△ 6	
賞与引当金繰入	399	406	△ 7	
退職給付費用	0	100	△ 100	
旅費交通費	20	30	△ 10	
通信運搬費	200	208	△ 8	
消耗品費	608	653	△ 45	
消耗什器備品費	0	456	△ 456	
修繕費	66	755	△ 689	
印刷製本費	153	157	△ 4	
燃料費	30	37	△ 7	
光熱水料費	316	318	△ 2	
賃借料	514	486	28	
渉外費	90	91	△ 1	
保険料	48	72	△ 24	
広告料	25	25	0	
会議費	27	28	△ 1	
租税公課	21	21	0	
支払負担金	137	137	0	
委託費	303	311	△ 8	
支払手数料	700	706	△ 6	
減価償却費	8	4	4	
經常費用計	84,944	92,062	△ 7,118	
当期經常増減額	△ 238	△ 476	238	
2. 經常外増減の部				
(1) 經常外収益				
經常外収益計	0	0	0	
(2) 經常外費用				
經常外費用計	0	0	0	
当期經常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 238	△ 476	238	
一般正味財産期首残高	7,349	7,825	△ 476	
一般正味財産期末残高	7,111	7,349	△ 238	
II 指定正味財産増減の部				
受取寄付金	60	60	0	
受取寄付金	60	60	0	
当期指定正味財産増減額	60	60	0	
指定正味財産期首残高	186,656	186,596	60	
指定正味財産期末残高	186,716	186,656	60	
III 正味財産期末残高	193,827	194,005	△ 178	

令和3年度正味財産増減予算書内訳

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	合 計
	資源化推進事業	緑化振興事業	小 計		
	公 1	公 2			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益	2	6	8	2	10
基本財産受取利息	2	6	8	2	10
② 特定資産運用益	1	85	86	1	87
特定資産受取利息	1	85	86	1	87
③ 受取補助金等	33,552	36,414	69,966	14,608	84,574
再資源化事業補助金	33,552	0	33,552	14,608	48,160
緑化振興事業補助金	0	36,414	36,414	0	36,414
④ 雑収益	26	0	26	9	35
雑収益	26	0	26	9	35
経常収益計	33,581	36,505	70,086	14,620	84,706
(2) 経常費用					
① 事業費	33,594	36,887	70,481	0	70,481
役員報酬	1,586	1,190	2,776	0	2,776
給料	8,561	11,461	20,022	0	20,022
諸手当	3,348	3,635	6,983	0	6,983
臨時雇賃金	2,719	2,719	5,438	0	5,438
法定福利費	2,823	3,336	6,159	0	6,159
福利厚生費	98	116	214	0	214
賞与引当金繰入	754	1,036	1,790	0	1,790
退職給付費用	372	438	810	0	810
旅費交通費	10	4	14	0	14
通信運搬費	318	409	727	0	727
消耗品費	357	988	1,345	0	1,345
印刷製本費	565	786	1,351	0	1,351
燃料費	111	54	165	0	165
光熱水料費	247	237	484	0	484
賃借料	1,003	768	1,771	0	1,771
保険料	108	80	188	0	188
広告料	0	0	0	0	0
諸謝金	768	0	768	0	768
会議費	7	15	22	0	22
支払報酬	0	348	348	0	348
租税公課	0	1	1	0	1
支払負担金	0	1	1	0	1
原材料費	10	8,900	8,910	0	8,910
支払助成金	9,400	0	9,400	0	9,400
委託費	227	288	515	0	515
支払手数料	196	71	267	0	267
減価償却費	6	6	12	0	12

(単位:千円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	合 計
	資源化推進事業	緑化振興事業	小 計		
	公 1	公 2			
② 管理費	0	0	0	14,463	14,463
役員報酬	0	0	0	2,156	2,156
給料	0	0	0	5,251	5,251
諸手当	0	0	0	1,074	1,074
臨時雇賃金	0	0	0	819	819
法定福利費	0	0	0	1,452	1,452
福利厚生費	0	0	0	46	46
賞与引当金繰入	0	0	0	399	399
退職給付費用	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	0	20	20
通信運搬費	0	0	0	200	200
消耗品費	0	0	0	608	608
消耗什器備品費	0	0	0	0	0
修繕費	0	0	0	66	66
印刷製本費	0	0	0	153	153
燃料費	0	0	0	30	30
光熱水料費	0	0	0	316	316
賃借料	0	0	0	514	514
渉外費	0	0	0	90	90
保険料	0	0	0	48	48
広告料	0	0	0	25	25
会議費	0	0	0	27	27
租税公課	0	0	0	21	21
支払負担金	0	0	0	137	137
委託費	0	0	0	303	303
支払手数料	0	0	0	700	700
減価償却費	0	0	0	8	8
經常費用計	33,594	36,887	70,481	14,463	84,944
当期經常増減額	△ 13	△ 382	△ 395	157	△ 238
2. 經常外増減の部					
(1) 經常外収益					
經常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 經常外費用					
經常外費用計	0	0	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 13	△ 382	△ 395	157	△ 238
一般正味財産期首残高	1,338	3,601	4,939	2,410	7,349
一般正味財産期末残高	1,325	3,219	4,544	2,567	7,111
II 指定正味財産増減の部					
受取寄付金	0	60	60	0	60
受取寄付金	0	60	60	0	60
当期指定正味財産増減額	0	60	60	0	60
指定正味財産期首残高	4,000	176,656	180,656	6,000	186,656
指定正味財産期末残高	4,000	176,716	180,716	6,000	186,716
III 正味財産期末残高	5,325	179,935	185,260	8,567	193,827

令和3年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類
(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(1) 資金調達の見込みについて

期中に借入の予定はありません。

(2) 設備投資の見込みについて

現在使用中の会計ソフトの年間保守サービスを継続するため、ソフトのバージョンアップが必須となり、期中に設備投資を予定している。

(設備投資金額：192,000円)

以上